



町の教育に大きく貢献
加藤清光さんに瑞宝双光章

元紀宝町教育長の加藤清光さんが、令和3年春の叙勲において、瑞宝双光章を受章されました。加藤さんは、鵜殿小学校校長や町の教育長を務められ、41年の長きにわたり、紀南地域の学校教育の振興と発展に尽力されました。加藤さんは受章に際し、「個人の名誉ではなく、よい先輩、後輩、子ども、地域に恵まれ各学校のチームを代表していただいたものです」と話していました。
(写真) 瑞宝双光章を受章した加藤さん



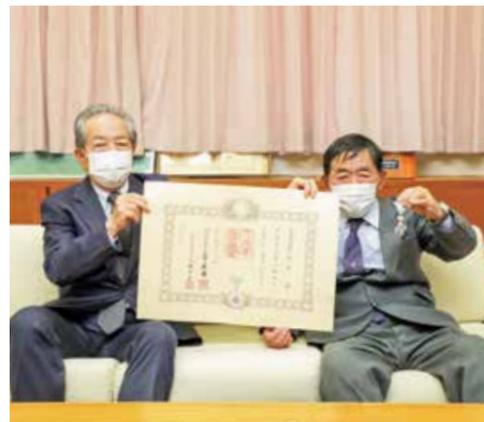
80歳以上の方を対象に
新型コロナウイルスワクチン接種開始

町では、まなびの郷で新型コロナウイルスワクチンの集団接種を開始しました。初日となる15日は、午前9時30分から午後5時まで、予約をしていた240名が新型コロナウイルス対策を行ったうえ、医師による予診の後、看護師からワクチンの接種を受けました。今後、対象年齢を下げながら希望者全員に接種が完了するよう、取り組みを進めていきます。
(写真) ワクチン接種を受ける様子



地域住民の悩み相談などに取り組む
有城安子さんに瑞宝双光章

町人権擁護委員の有城安子さんが、令和3年春の叙勲において、瑞宝双光章を受章されました。有城さんは平成11年1月から町人権擁護委員として、22年の長きにわたり虐待やいじめなど人権に関する啓発活動に精励されました。有城さんは受章に際し、「みなさんのおかげで受章できました。これからも地域のために少しでもお手伝いができればうれしいです」と話していました。
(写真) 瑞宝双光章を受章した有城さん



消防団員として地域安全のために尽力
福中博さんに瑞宝単光章

元紀宝町消防団部長の福中博さんが令和3年春の叙勲において、瑞宝単光章を受章されました。福中さんは昭和39年9月の入団以来、52年の長きにわたり消防業務や地域の防火意識の高揚などに精励されました。福中さんは受章に際し、「消防団員のみなさんのおかげで受章できました。若い人にはけがをしないで長く消防団活動を続けてほしい」と話していました。
(写真) 瑞宝単光章を受章した福中さん(右)



テープカットの様子

待望の「逃げる」場所が完成
鮎田地区高台の竣工を祝う

町と鮎田地区は4月23日、鮎田地区高台整備の竣工式を行いました。鮎田地区の高台整備は紀伊半島大水害の教訓から整備され、海拔20メートルと60メートルのそれぞれの場所に高台が整備されており、浸水に応じて2段階の避難が可能で、一時避難場所となっています。西田町長は「人の命が一番を基本に、安全安心な町づくりに取り組み、さらなる防災減災に努めていきたい」と話していました。

Town topics
4/23

幼児教育の一環として英語学習
飯盛保が「英語であそぼ」を実施

飯盛保育所は4月20日、新田慶子さんを講師にまねき、5歳児を対象とした英語学習「英語であそぼ」を実施しました。これは遊びをとおして、楽しみながら英語にふれることにより、外国の言葉や文化に興味をもってもらうために行われたもので、今年度から各保育所で実施されています。園児たちは、初めての英語学習ということもあって、緊張しながらも、英語を使った自己紹介やジェスチャーゲームを楽しんでいました。また、「はらぺこあおむし」という英語の絵本の読み聞かせを聞くなど、真剣に英語と向き合っていました。

Town topics
4/20



01. ジェスチャーゲームをする様子。02. 英語で自己紹介する園児。



本を園児たちの身近なものに
成川保が「はぐくみの森」を訪問

成川保育所は4月27日、社会見学として、図書館と子育て支援センターの複合施設「はぐくみの森」を訪問しました。これは、本に興味をもち、物語の世界を想像したり、興味の幅を広げてほしいという目的のため行ったものです。訪れた成川保育所の5歳児12人は、事前に準備したちぎり絵を図書館にプレゼントした後、新しくなった図書館に興味深そうに観察してまわったり、お気に入りの本を手にとって読んだりして、本とのふれあいのひとときを楽しんでいました。また、図書館の職員やボランティアによる「おはなし会」も行われ、園児たちは絵本や紙芝居に聞き入っていました。

Town topics
4/27



01. 園児たちから図書館にプレゼントしたちぎり絵。02. 真剣なまなざしで本を読む園児。

